

■健康増進計画【未策定】

◇理念（最上位の目標）＝総合計画基本構想の「取り組みの方向」の評価

総括	評価	審議会・懇話会等の総括意見
健康増進計画に位置付けられた3つの取り組みについては、計画どおりに実施し、着実な推進が図られたが、評価が「C」になったのは、評価対象事業が受診率の向上や総合的病院の誘致など、短期間でねお目標達成が困難なものであり、今後は事業毎に(a)が増えていくよう、取り組む必要がある。 具体的には、関係する所管(緑政課等)や逗葉医師会、(公財)逗葉地域医療センター、逗子市商工会等との連携を今まで以上に深めていく。	C	目標は長期間に渡って目論むものであり、評価を求めるには時期尚早である。短期間で目標を達成できない事業が多く、現時点での総合評価がCであるのは当然の結果である。 しかし、中には自己評価が低い事業もある。もっとできていることを評価しても良いのではないか。 また、事業自体も間違ったことを行っているわけではないので、自己評価も自虐的になる必要はない。もっとアピールしても良いのではないか。

◇施策体系別の評価

施策体系	評価	(参考)事業名	コメント	総合評価の状況			審議会・懇話会等の意見
				(a)	(b)	(c)	
1 医療・保健・福祉の連携強化	c	- 健康づくり推進事業 - 地域医療充実事業 - 特定健診・特定保健指導事業 - 成人等保健 	今回評価した4つの事業は、医療費の適正化や受診率の向上など、短期間で目標達成が困難なものであり、相互評価において(a)評価が1つもなかったものによるものである。		2	2	所管課の自己評価のため、厳しく評価しているためと思われるが、(b)評価したものを(a)、(c)と評価したものを(b)としても良かったのではないと思われる。
2 総合的病院誘致	b	地域医療充実事業（総合的病院誘致）	総合的病院の誘致は、病床数の確保など、市独自で蹴ってできるものではないことから、その他の事業に比較しても、短期間で目標達成が非常に困難によるものである。		1		当施策の実現は、大変厳しいものと思われる。当計画に病院誘致の項目があることに違和感を感じる。

◇審議会・懇話会等の意見

〈各所管による事業進行管理表の評価状況についての意見〉

目標が短期間で成果を出すことが難しいこともあり、各所管による評価が厳しいように思う。状況をみるに着実に取り組んでいることもあり、もう少し評価を高くしても良いのではないか。

〈計画を越えた連携についての意見〉

ラジオ体操の周知については、他課との連携を図られたい。また、スポーツの祭典やうみかぜクラブのイベント時に準備体操としてラジオ体操を採用願いたい。

健康遊具の設置については、公園の担当課である緑政課のみならず、経済観光課所管の「自然の回廊プロジェクト推進事業」とのすり合わせが可能か確認したい。緑政課・経済観光課・国保健康課との連携及び地域住民の意向を共有する契機としたい。

◇審議会・懇話会等の意見/【Action】の観点からの意見等

〈事業の推進・改善に向けて意見・提案〉（今年度、来年度に向けた意見）

計画書83ページの「12の事業案」のうち、新たな事業として今後取り組むテーマとして位置付けた3つの事業を除いた9事業については、従来の取組みを継続、更新することで対応可能なことから、特に要望、提案はない。

特定健診の受診率UP作戦については、事業として継続しているので、むしろ関心のある方、常に受診される方の受診率UPのアイデアを聞きたい。

〈個別計画の今後の展開や策定に向けて考慮・検討を要する事項〉（次期計画に向けた意見）

次期計画策定の際には、目標の設定について再考の必要があると考える。

健康遊具の設置については、市のまちづくりに関する計画などに設置がうたわれていないと進めにくいと思われる。